



燕市「読解力」育成プロジェクト通信

読解力育成先進地域視察研修～富山県立山町～

11月19日(火)・20日(水)に、教職員1名と指導主事3名で、富山県立山町の視察を行いました。立山町は、令和4年度より3年間、「読み解く力」の向上に取り組んでいます。当日は、立山町内の小学校、中学校で授業等を参観したり、情報交換をしたりしました。参加した教職員から、「学んだ教材研究の仕方や先進的な取組を授業改善に生かしたい」という感想をいただきました。参加した教職員の報告書を教職員限定ホームページ「つばめつながる広場」で閲覧することができます。教職員の皆様は、ぜひご覧ください。



第4回RSノート部会

12月26日(木)に、第4回RSノート部会を行いました。各中学校のRSノートの取組を共有したり、来年度の方針について検討したりしました。また、来年度中学校の教科書が新しくなることに伴い、新しい教科書の中から課題として取り上げると良い箇所を見付ける活動を行いました(国語・社会・数学・理科・英語の5教科)。今回の成果を、来年度に向けたRS課題(リーディングスキルの視点で作成した課題)の準備の際に役立てていきたいと思っています。



第3回研究主任会

2月12日(水)に、第3回研究主任会を行いました。まず、RST(リーディングスキルテスト)の結果を活用した取組について情報交換し、今年度の成果と課題について協議しました。各校の取組を、教職員限定ホームページ「つばめつながる広場」で閲覧することができます。教職員の皆様は、ぜひご覧ください。後半は、令和7年度の基本計画案の検討を行いました。教職員の共通理解の方法や研究主任会の実施時期の見直し等の意見をいただきました。いただいたご意見を、計画の改善に役立ててまいります。



令和7年度に向けて

令和7年度は、「読解力」育成プロジェクトを開始して5年目になります。5年目の取組がより良いものになるよう、改善を図ります。主な変更点は、以下の3点です。

- ① RSTの実施対象の変更(小学校5年生～中学校2年生)
文章等の意味を正確に捉える力を、子どもが客観的に把握する機会をより早期に設定することにより、「読解力」育成への効果が更に高まることを期待し、実施対象を変更します。
- ② 子ども対象の学習用Webページ「StudyRoom」の開設
子ども(小学校5年生～中学校3年生)がRS課題に取り組みやすいように、子ども対象の学習用webページを開設します。RS課題を「StudyRoom」で閲覧し活用できるようにします。
- ③ RS課題の更新
視写の重要性を踏まえ、RS課題は視写を中心とした課題となるように構成を見直します。また、中学校が新教科書になることや、RSTの対象学年の変更に伴い、RS課題の内容を更新します。

上記の変更で子どもたちの学習環境の改善を図ることにより、「読解力」の育成を進めてまいります。